

令和6年度

地域とともにある学校づくり

保谷第一小学校 3年生

コミュニティ・スクールの充実

西東京ふるさと探究学習

単元名： 学校のまわりのようす
(活動名)

ねらい：

- 学校の周りの様子を調べることに興味をもつ。
- 学校の周りにある店や施設、公園、畑などを調べ学区の特徴について考える。

3年生になって新しく始まった教科「社会科」では、はじめに学校の周りの様子についての学習を行います。屋上から東西南北の様子を見たり、家の周りにある施設やお店の紹介をしたりした後、学校の周りの様子を実際に歩いてきました。



学区の公園をめぐる子どもたちが遊びの待ち合わせ場所にするようになり、行動半径が広がります。



保谷駅周辺を見学することで、お店が駅の周りに集まっていることに気付きます。



西武線を陸橋の上から見てみました。他の地域とのつながりも感じることができました。



まとめ コラム

学区の見学で学んで保谷第一小学校の学区には、住宅が多くあること、公園や畑や植木畑があちこちにあること、駅の周りにお店が多くあることなどがわかってきました。2学期には社会科で「まちの人々の仕事」の学習で学区にあるどら焼き工場を取り上げたり、総合的な学習の時間に様々な視点で学区の様子をもっと調べたりするという学習を行っていきます。こうした学習を通して地域から学ぶことに興味を持つことができたかと考えています。

